



ジェニファー・レイダー団長にタイラー市長に対して「記念盾」を渡していただくよう依頼する八千代市長の服部友則氏



京成バラ園見学の際、実行委員と記念撮影をするタイラー市親善訪問団



小川剛毅会長からジェニファー・レイダー団長に「記念盾」を贈呈

■ 八千代市国際交流協会ニュース

# くりっぴー 《cliP》 第19号

■発行日/2024年2月1日 ■発行・編集/八千代市国際交流協会(事務局/〒276-0027八千代市村上1113-1(2-9-103) 八千代市多文化交流センター内 TEL・FAX 047-752-0593 メール:yia2017@outlook.jp) 勤務日/火曜日・木曜日午前9時~午後3時 印刷/金子印刷企画



歓迎パーティーの際、八千代少年少女合唱団の皆さんと一緒に「ドレミの唄」を歌うタイラー市親善訪問団



## 姉妹都市提携30周年記念事業として

# 再開された姉妹都市交流

コロナ禍により中止されていたタイラー市からの訪問団一行が、令和5年11月7日（火）から12日（日）まで5泊6日の日程で八千代市を訪れました。今回もタイラー市親善訪問団受入実行委員会が組織され、東京見学や日本文化体験コーナーなどを無事終ることができました。今号の4ページ増刷は、八千代ライオンズクラブ様からいただいた寄附金の一部を使わせていただきました。

### ■ 市長表敬訪問、大和田南小などを見学

8時50分に中型バスで大和田南小学校へ向け出発。図書室で校長の田中佳子先生がタイラーの皆様にごあいさつをし、続いて4年生の英語授業を見学。タイラーの皆さんもタブレットの英語教材を持ち、お互いに英語でやりとりを。タイラーの皆さんの名前をカタカナで4年生が書き、プレゼントされました。

11時からは市長への表敬訪問。協会からは周郷名誉会長ご夫妻ら15名が出席。市長からは姉妹都市提携30周年記念に際して八千代市が作製した「記念盾」をタイラー市長へお渡ししたいと、レイダー団長へ託されました。その後市長主催歓迎昼食会に招待され京成バラ園を見学。八千代市民会館前に設置された姉妹都市提携30周年記念碑の前で記念撮影。勝田台市民文化プラザと都市計画道路の間に設置された「友好記念樹」の前で記念撮影を行いました。

18時30分からは協会主催の「歓迎パーティー」。司会は喜田茂氏と谷村晶子氏。今回、通訳で今までと異なった点は、スクリーンとプロジェクターを使った点で、スクリーンに日本語の場合は英語が、英語の場合は日本語がそれぞれ出るといことです。入場行進では、タイラー市の皆さんが八千代少年少女合唱団の団員と一緒に、また八千代高

等学校「鼓組」の演奏に合わせて行進し、中央のステージまで案内。ここで、アメリカ国歌と日本国歌を歌い、姉妹都市提携30周年を記念して、会長からの記念盾とペーパーウエイトをジェニファー・レイダース氏に贈呈。残り7個のペーパーウエイトは後で渡すことになりました。

歓迎パーティーでは委員長の小川剛毅氏があいさつ、市長服部友則氏のあいさつ、団長ジェニファー・レイダー氏のあいさつと続き、ステージには八千代市長・服部友則氏、衆議院議員・小林鷹之氏（代理）、参議院議員・豊田俊郎氏（代理）、県議会議員・茂呂剛氏、県議会議員・秋葉就一氏、市議会議員・林隆文氏、市議会副議長・山口勇氏、市議会議員・花島美記氏、副市長・深井良司氏が並び、乾杯の音頭は、代表として県議会議員・茂呂剛氏が行いました。アトラクションとして八千代少年少女合唱団が出演。タイラーの方々を舞台上げ、「ドレミの歌」を一緒に歌いました。次のアトラクションは八千代高校「鼓組」。和太鼓の素晴らしい音色に、タイラーの人たちも和太鼓を体験。とても素晴らしい夜となりました。

### ■ すみだ北斎美術館、国会議事堂などを見学

3日目はバスによる東京見学。8時45分東京見学に出発。今回のバス旅行は「すみだ北斎美術館見学」「刀剣博物館見学」「浅草寺見学」「国会議事堂見学」「銀座で買い物」の5か所。英語のツアーガイドは資格をお持ちの木原佳弓妃氏がやってくれました。

「すみだ北斎美術館」は平成28年11月に開館した浮世絵の世界を堪能できる美術館。江戸時代後期の浮世絵師・葛飾北斎がほとんどを過ごしたのが墨田区。目を引く斬新な建物は、世界的に有名な建築家である妹島和世氏。今回の

「さよならパーティー」の最後、皆さんで「八千代ふるさと音頭」を踊りました



企画展は「北斎のまく笑いの種」。4階に常設展示室、3～4階に企画展示室、1階のエントランスホールとミュージアムショップなどがあり、蠟人形を配しリアルに再現された「北斎のアトリエ」などがあります。

11時出発「刀剣博物館」へ。昭和43年に開館した「刀剣博物館」は、日本刀を保存・公開する施設。また、池泉回遊式の庭園で知られる「旧安田庭園」の敷地内にあります。この素晴らしい無料の庭園を皆さんで一周。途中、記念撮影を行い、日本の「美」を味わった一コマでした。今回の企画展は「日本刀の装い、豊かなる刀装・刀装具と名刀展」でした。館内では平安・鎌倉・南北朝の古名作を中心に「刀剣」「刀装」「刀装具」「甲冑」などを所蔵しています。

12時過ぎ浅草へ到着。食事は13時からのため、先に浅草寺を見学。「雷門」は浅草寺の玄関。この「雷門」の大提灯の底に「龍」の彫刻も見逃しません。「浅草寺」は都内で最も古い寺で当日は大変混んでおり、グループで見学することに。昼食は「雷門」の隣にある「三定」。やはり「三定」の天ぶらは「おいしい」の一言でした。

14時過ぎに国会議事堂に向け出発。途中の混雑等もあり、14時40分ごろ到着。参議院議員の豊田俊郎氏の秘書、石塚氏がお迎えに。地下に降りて行き、そこから国会議事堂の説明が始まりました。参議院議場は2階に。3階までの吹き抜け、天井はからくさ模様を配したステンドグラスの天窓となっているとのこと。正面中央には開会式のときに天皇陛下が臨席されるお席があり、参議院の定数は248名ですが、議席の数は貴族院議場として使用されていた名残で460席あります。また「御休所」があり、開会式の際、陛下はここにお入りになり、両院の議長、副議長がここで陛下にお目にかかります。国会議事堂をバックに記念写真を撮り、国会を後にしました。

30分遅れで銀座へ。バスの無料駐車場となっている「GINZA SIX」は、銀座エリア最大級の複合商業施設。この施設を中心に1時間余り、グループごとに買い物をしていただきました。デヴァインご夫妻は「三越」に行きたいとのことから、長尾氏、谷村氏、三橋氏の3名が同行。

17時にユーカリが丘に向けて出発。18時20分「アクア・ユーカリ」着。夕食会は2時間、盛に盛り上がりお開きとなりました。

## ■ 楽しかった日本文化体験コーナー

30分遅れの9時、郷土博物館に向け出発。日本文化体験コーナーは、伝統衣装の着せ替えをやっていただいた東京成徳大学OBの方々、お茶の「洗心会」の方々、竹細工をやっていただいた竹細工同好会の方々の3団体に協力していただきました。人数が少なかったのでタイラーの皆さん、十分体験ができたのではないかと考えております。最後は郷土博物館前で記念撮影をして、博物館を後にしました。

16時30分から「さよならパーティー」の準備に。4階宴会場。「歓迎パーティー」の慣れもあったせいか、準備は早めに終わりました。18時30分、入場行進では八千代少年

## 受け入れを終えて

タイラー市親善訪問団受入実行委員会  
委員長 小川 剛 毅



世界的なコロナ禍の中、「安全第一」の観点から延期を余儀なくされていたタイラー市からの親善訪問団8名が11月7日から12日まで5泊6日で来日しました。

訪問人数はコロナ禍の余波で当初の想定人数を下回りましたが、元ALTのレイダー現会長ほか前会長のペンバートン氏の参加もあり、30周年記念の佳節を寿ぐ一行となりました。今回の受入れに当たり特筆すべきは、14名の実行委員の団結の下、関係各位の温かいご協力を得て無事故で終了できたこと、もう一つはプロジェクターと字幕採用による通訳時間の節約ができたことでした。「30周年記念写真集」「同写真展」「記念盾」の製作なども行い、錦上添花を添えました。ペンバートンご夫妻から「訪問先もパーティーも皆本当に素敵だった。心から感謝いたします」との丁寧な礼状が来ました。終わりに小林前会長の一日も早いご回復をお祈りしております。

少女合唱団が着物を着て、タイラーの方たちと手をつないで入場。訪問団用として8席椅子を用意。この椅子は乾杯まで。司会は長尾みち子氏と谷村晶子氏。委員長の小川剛毅氏あいさつ、市長の服部友則氏あいさつ、団長のジェニファー・レイダー氏あいさつと続き、乾杯の音頭は舞台上がった参議院議員の豊田俊郎氏、県会議員の横山秀明氏、教育長の小林伸夫氏、事業管理者の豊田和男氏、企画部長の高宮修氏の中から豊田俊郎氏が代表して行うことに。アトラクションとして県立実籾高等学校邦楽部の「琴」は9面並べたもので、「琴」の体験に移るとタイラーの皆さん、一人ひとりに指導者が付き、「琴」を楽しんでおりました。もう一つのアトラクションは「詩舞」翔山流の踊り。一人で踊った素晴らしい演技を見せていただき、タイラーの皆さんと記念写真。終ると「八千代ふるさと音頭」を皆さんで踊ろうと、最初は八千代少年少女合唱団の団員が着物姿で見本を。その後は、皆さん和気あいあいと踊りました。最後に小川委員長がごあいさつをし、毎回、好評をいただいている「三々七拍子」を市議会議長の林隆文氏に音頭をとっていただき終了いたしました。

## ■ 成田空港と羽田空港の別々の便で帰国

この日最終日、増田課長、柴田主事がお別れのあいさつでホテルへ。ペンバートンご夫妻とデヴァインご夫妻の4名は13時、ユーカリが丘から羽田空港までタクシーを利用して帰国。この4人を見送った後、中型バスでジェニファー・レイダー氏とお父様を乗せ、長尾氏、谷村氏、三橋の3名が成田空港まで行くことに。途中、成田山新勝寺でお参りをし、参道を歩き、記念写真を撮るなど楽しい時間を。空港へ着くとバスは回送。チェックインの後、時間がまだ少しあるので、第2ターミナルの5階へ行き食事を。16時30分ごろお見送りしました。(国際姉妹都市部会/三橋伸一郎)

# 写真で見る 姉妹都市交流 2023

## 日程概要

- 11月8日(水) 午前／大和田南小学校授業参観/市長表敬訪問(市役所)／市長主催歓迎昼食会(京成バラ園) 午後／姉妹都市提携30周年記念看板の記念撮影/友好記念樹との記念撮影/協会主催「歓迎パーティー」《協力団体=八千代青少年少女合唱団・八千代高等学校「鼓組」》
  - 11月9日(木) 午前／すみだ北斎美術館見学/刀剣博物館見学・旧安田庭園見学 午後／浅草寺見学会・議事堂見学・銀座見学・夕食会
  - 11月10日(金) 午前・午後／ホームビジット(周郷紀男宅・伊原紀子宅・齋藤輝夫宅)
  - 11月11日(土) 午前／日本文化体験コーナー(協力団体=東京成徳大学OB(伝統衣装着せ替え)・洗心会・八千代竹細工同好会)
- 午後／協会主催「さよならパーティー」《協力団体=県立実務高等学校「邦楽部」・日舞「翔山流」》

訪問団員=ジェニファー・レイダー/ジョエル・レイダー/プレント・ペンバートン/インドア・ペンバートン/マーティン・デヴァイン/ヴィリア・デヴァイン/ローラ・デラーモ/マイケル・モアース

実行委員=委員長・小川剛毅/副委員長・廣田敬治/副委員長・長尾みち子/嶋野勝美/喜田茂/谷村晶子/河合晴子/泉妻敦子/木原佳弓妃/國東一明/後藤三男/廣田伸子/安福久子/横山三枝子(敬称略)



大和田南小の田中校長よりあいさつを受ける訪問団(8日)



4年生の授業を見学しました(8日)



早速、二人1組になりタブレットで英語学習(8日)



元ALTのローラ・デラーモさんは昔を思い出しているかのように(8日)



児童から「名前入り習字作品」をもらい喜ぶマーティン・デヴァインさん(8日)



素晴らしいお土産「名入り習字作品」で記念撮影(8日)



素晴らしいお土産「名入り習字作品」で記念撮影(8日)



市役所で「やっちゃん」の出迎えを受けるジェニファー・レイダー団長(8日)



市職員の歓迎を受ける訪問団一行(8日)



八千代市長・服部友則氏と名刺交換をするレイダー団長(8日)



あいさつをする服部市長(8日)



日本語であいさつをするレイダー団長(8日)



訪問団員の皆さんに服部市長からお土産が渡されました(8日)



服部市長にお土産を渡すレイダー団長(8日)



服部市長を囲んで記念撮影 (8日)



八千代市議会議長・林隆文氏の音頭により「乾杯！」(8日)



歓迎昼食会であいさつをする服部市長 (8日)



歓迎昼食会であいさつをするレイダー団長 (8日)



食事の合間に記念撮影 (8日)



食事の合間に記念撮影 (8日)



市議会副議長・山口勇氏より訪問団員の皆さんにプレゼント (8日)



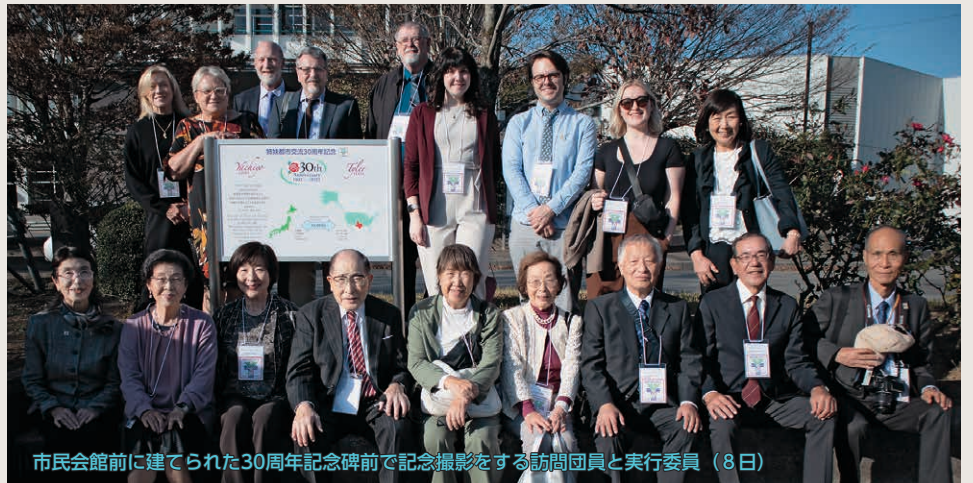
京成バラ園で月郷名誉会長ご夫妻と記念撮影をするレイダー親子とベンバートンご夫妻 (8日)



バラの香りはまた格別と匂いを嗅ぐデラーモさん (8日)



京成バラ園で記念撮影をする訪問団員と実行委員 (8日)



市民会館前に建てられた30周年記念碑前で記念撮影をする訪問団員と実行委員 (8日)



「友好記念樹」の前で記念撮影をする訪問団員と実行委員 (8日)



八千代少女少女合唱団の歌に合わせて「国歌」を歌う親善訪問団 (8日)



「歓迎パーティー」であいさつをする小川剛毅委員長 (8日)



「歓迎パーティー」であいさつをする服部市長 (8日)



「歓迎パーティー」であいさつをするレイダー団長 (8日)



乾杯の音頭は県議会議員・茂呂剛氏 (8日)



長岡利香子氏の指揮により素晴らしい演奏を披露した八千代少女少女合唱団 (8日)



フレント・ベンバートン氏を囲んでの記念撮影 (8日)



レイダー団長を囲んでの記念撮影 (8日)



インドア・ベンバートン氏を囲んでの記念撮影 (8日)



デラーモ氏を囲んでの記念撮影 (8日)



デヴァインご夫妻を囲んでの記念撮影 (8日)



ジョエル・レイダー氏を囲んでの記念撮影 (8日)



八千代高等学校「鼓組」の和太鼓の演奏は圧巻でした (8日)



「歓迎パーティー」の最後は全員で記念撮影 (8日)



「鼓組」の指導により和太鼓を体験した訪問団員の皆さん (8日)



葛飾北斎の有名な「富岳三十六景神奈川沖(デジタルコレクション)」(9日)



「すみだ北斎美術館」看板を囲んで記念撮影(9日)



北斎の「蜘蛛糸」の前で記念撮影(9日)



素晴らしい「旧安田庭園」で記念撮影(9日)



刀剣博物館でデラーモ氏の質問に答える木原氏(9日)



食事をする前に「雷門」前で記念撮影(9日)



レイダー團長も刀剣の前で記念撮影(9日)



昼食は「三定」。皆さん満足したようです(9日)



昼食は「三定」。皆さん満足したようです(9日)



国会議事堂見学では早速デヴァイン氏より質問が(9日)



「後は守衛さんが説明します」と石塚氏(9日)



参議院議場を背景に記念撮影(9日)



中庭の前で記念撮影(9日)



ホテル近くの「アクアユーカリ」で夕食会 (9日)



ホテル近くの「アクアユーカリ」で夕食会 (9日)



きれいなイルミネーションの下で記念撮影 (9日)



ホームビジットは周郷宅で (10日)



ホームビジットは伊原宅で (10日)



ホームビジットは齋藤宅で (10日)



「茶道」の体験を楽しむデヴィットご夫妻 (11日)



ちょっと難しかった竹細工を楽しむマイケル・モアース氏 (11日)



ペンバートンご夫妻 (11日)



デラーモ氏とモアース氏 (11日)



レイダー団長とお父様のジョエル氏 (11日)



デヴァインご夫妻 (11日)



協力いただいた3団体の皆さん全員で記念撮影 (11日)



「さよならパーティー」で乾杯の音頭を取る豊田俊郎参議院議員 (11日)



実効高校の9面による「琴」の素晴らしい演奏 (11日)





「琴」の体験は初めてのレイダー団長 (11日)



親善訪問団と一緒に記念撮影をする美初高校 (11日)



親善訪問団と一緒に記念撮影をする井下心さん (11日)



レイダー団長を囲んで記念撮影 (11日)



ペツバトン夫人を囲んで記念撮影 (11日)



デヴァインご夫妻を囲んで記念撮影 (11日)



デラモ氏を囲んでの記念撮影 (11日)



ジョエル氏を囲んでの記念撮影 (11日)



「三々七拍子」の音頭を取る林市議会議長 (11日)



全員がそろう記念撮影 (11日)



ペンバトンご夫妻・デヴァインご夫妻は羽田空港へタクシーで (12日)



成田山参道で記念写真 (12日)



「次回またお会いしましょう」と見送る実行委員の長尾氏と谷村氏 (12日)

## ■ AMIGO子ども日本語教室事業 「アマゾン」で職業プログラムを体験

昨年は「AMIGO子ども日本語教室Special版」を実施し、社会地理で日本の地形や47都道府県について学習しました。今年は「Amazonのひみつをさぐれ!」をテーマにAmazon Japan合資会社八千代フルメントセンターに行き、職業プログラムを体験しました。

7月29日(土)、6か国・小中学校生徒児童12名のほか、勝田台中・熊谷校長先生、昨年にも参加した村瀬先生が参加。これに大学生とスタッフ合わせて17名となりました。

9時集合で誰も遅刻や忘れ物もなく全員そろいました。とても暑い日でしたが、セミの抜け殻を見つけながら歩きました。到着後、センターの説明を聞き見学。たくさんの商品が棚に陳列され、子どもたちは秘密を探っていました。梱包体験になると真剣にスタッフの話を良く聞き、作業にチャレンジしていました。「簡単そうに見えて難しい」と感想を持つ児童や、「上手に出来た」と自信満々で言う生徒もありました。

プログラム終了後多文化交流センターに戻り、お昼ご飯を皆で食べました。午後は手形アート作品の製作です。4色の絵具から選んだ色で手形をスタンプ、そこに顔を描きます。その後は「お楽しみすごろくゲーム」「かるた」で遊びました。来日1年以上経過している参加者が多く、楽しんでおりました。製作した手形アート作品は、Amazon八千代FCに展示されています。(日本語ボランティア部会／長谷川安記子)



▲「八千代フルメントセンター」の帰りに記念撮影

## ■ 八千代インターナショナルデイ事業 子どもたちが和太鼓に挑戦

第15回八千代インターナショナルデイは、令和5年9月2日(土)午前11時40分から午後2時30分までフルガーデン八千代・中央通路で開催されました。

イベントは、八千代市長の服部友則氏のあいさつで開幕され、常連出場チームの和太鼓の「八千代高校鼓組」とビッグバンドの「ビービービークルズ」の2チームが参加。「鼓組」は部員32名による若さあふれる迫力ある演技を披

露しました。八千代市が誇る日本の文化である和太鼓を来場した外国人の方にも披露できました。2回目の参加となった「ビービービークルズ」は、ビッグバンドジャズの名曲を熱演し、ご来場の方々は昔のスウィングジャズに耳を傾けておりました。

9月とは言え、暑い中でしたが、市内に在住する外国人と市民との交流、また日本文化を外国人に披露するというインターナショナルデイの開催目的が十分に果たせたイベントになりました。(語学ボランティア部会／喜田茂)



▲和太鼓に挑戦する子どもたち



▲素晴らしい「音」で魅了した「ビービービークルズ」

## ■ 英語で聴く講演会事業 英語で話し、質疑応答も英語で

第13回英語で聴く講演会は、令和5年10月8日(日)午後2時から八千代市市民会館第1会議室で開催されました。

講師はマケドニア出身のエヴァ・ヴァスイキュ氏。テーマは「マケドニアは永遠に」で、マケドニアの国と文化等の紹介でした。マケドニアは日本人にとって遠い国で、今回は異国の文化等、興味あるお話を聞くことができました。

参加者は32名。講師の英語を通訳なしで聴き、また英語で質疑応答をする時間も取りました。マケドニアから見た日本に対する評価等、英語研修会の効果は大いにありました。今回は、9月のインターナショナルデイの開催と11月のタイラー市親善訪問団を迎える間の短い期間に設定せざるを得なかったため、宣伝の時間が足りませんでした。また、若い人たちへのアプローチを含め多くの市民が参加できることが必要ではないかと思えます。(語学ボランティア部会／喜田茂)



▲日本語も出来る講師のヴァスイキユ氏

## ■ 八千代市日本語スピーチ大会事業 日本人と遜色のないスピーチ

令和5年11月23日(祝・木)午後1時から4年振りに第14回八千代市日本語スピーチ大会が開催されました。八千代市長の服部友則氏もお越しになり、ごあいさつをいただいたほか、発表者と記念写真を撮りました。市内日本語教室で学習している外国人12名によるスピーチが開始されました。発表者のレベルは高く、日本人と遜色のないスピーチが相次ぎましたが、今回はインドネシア出身のシャウ・リタさんが会長賞に輝きました。

審査中には多田久子さんが「南京玉すだれ」を発表者に教えながら披露し、和やかな雰囲気では大会は進み後半の懇親会に入りました。最後は参加外国人にボランティアから提供のあった景品を持ち帰ってもらい、閉会することが出来ました。参加者数は外国人家族19名を含め、62名でした。(日本語ボランティア部会/江川典一)



▲市長と一緒に記念撮影

▼シャウ・リタさんに会長賞

▼「南京玉すだれ」を演技する多田久子さん



## ■ 令和5年度篤行者表彰 柴田ひさ氏が受賞

八千代市の篤行者表彰として、令和5年度(2023年)11月23日(木・祝)に柴田ひさ氏(しばた・ひさ)が表彰されました。おめでとうございます。



▲柴田ひさ氏

柴田氏は平成18年(2006年)に八千代市国際交流協会へ入会し、現在、国際姉妹都市部会、日本語ボランティア部会、語学ボランティア部会で活動しております。

平成27年度(2015年)からALTへの日本語教室を八千代市教育委員会で実施(現在、コロナ禍により休止中)しているほか、タイラー市親善訪問団の受け入れ(平成19年度、平成22年度、平成25年度、平成26年度、平成29年度)の際、行事通訳として活動しました。このほか在住外国人に同伴し、病院での通訳もされております。

日本語ボランティア部会への参加は、平成27年度から始めており、現在、八千代台東南公共センターで行われている「東南金曜会」で日本語を教えております。

なお、平成28年度～平成30年度の3年間、理事を務めておりました。

## ■ 令和5年度予算は次のとおり

今年度の収支予算は次のとおりです。

《収入》1,657,086円

◇会費—333,000円 ◇補助金—1,143,000円

◇繰越金—86,031円 ◇雑収入—95,055円

《支出》1,657,086円

●事業費(補助事業)

インターナショナルデイ事業—285,000円/国際ハロウィン事業—30,000円/広報事業—223,000円/部会事業費—732,000円

(国際姉妹都市部会45,000円/語学ボランティア部会60,000円/日本語ボランティア部会220,000円/国際交流促進部会10,000円/各部推進業務397,000円)

●事務費(補助対象外)

◇賃金—141,000円 ◇需用費—55,000円 ◇役務費—145,000円

◇使用料及び賃借料—13,000円 ◇負担金—11,000円

●予備費—22,086円

## ■ 令和5年度の役員・会員は次のとおり

◇名誉会長/八千代市長・服部友則、元八千代市国際交流協会会長・周郷紀男 ◇相談役/八千代市議会議員・山口勇、前八千代市国際交流協会会長・小林公孝 ◇会長/小川剛毅 副会長/江川典一・喜田茂・鈴木康彦 ◇会計/藤江潔・嶋野勝美◇理事/廣田敬治・長尾みち子・横山三枝子・入江幸世・谷村晶子・花島美記 ◇監事/川島慎一・小澤俊昌 ◇個人会員/123人(家族会員を含む) ◇団体会員/八千代市医師会・八千代市管工事協同組合・八千代商工会議所・八千代青年会議所・八千代市農業協同組合・八千代市薬剤師会・八千代交通安全協会・八千代ライオンズクラブ・八千代ロータリークラブ◇賛助会員/習志野外語学院(12月1日現在。順不同・敬称略)

■ 会員募集 八千代市国際交流協会では会員を募集中。詳しくは事務局(電話・メールは表紙に掲載)へ。年会費は個人会員2,000円、家族会員3,000円、学生会員1,000円、団体会員10,000円です。ホームページのアドレスは「yia2017@outlook.jp」です。



JA 八千代市  
八千代市  
大和田新田 640-1  
TEL 047-450-3711(代)



Wishon where a dream meets  
夢かなうウィシュトン

ご宿泊・ご宴会・ご婚礼・お食事



〒285-0858 千葉県佐倉市ユーカーが丘4-8-1  
TEL.043-489-6111 FAX.043-489-8156  
<http://www.wishon.co.jp/>

結婚式のできるチャペル・8つの宴会場・中華・フレンチレストランを備え、ビジネス・研修・ご家族の大切で華やかなひとときをご提供いたします。



世界中の人々にバラと夢と幸せを届けます

京成バラ園芸株式会社

<https://www.keiseirose.co.jp/>



ライオンズクラブ国際協会  
333-C地区5R・2Z  
八千代ライオンズクラブ

ライオンズクラブは、地域社会の生活、文化、福祉向上等の奉仕活動を展開し、世界の平和を願う世界最大の奉仕団体です。

●事務局：八千代市八千代台東1-1-10 ユアエルム4F

TEL 047-482-0525 FAX 047-486-0113

●例会日：第2・4火曜日 PM7:00～

地域の発展と共に歩む

創業昭和2年 建設・設計・施工

周郷建設株式会社

会長・周郷紀男 代表取締役社長・周郷寿雄

八千代市大和田新田406/電話 047-450-3024(代)/ファックス 047-450-0576



株式会社  
 川島不動産

なんでもご相談下さい

代表取締役

川島 慎一

Shinichi Kawashima

宅地建物取引士  
不動産コンサルティング技能登録者  
shinichi@kawashima-re.co.jp



株式会社 川島不動産

社団法人千葉県宅地建物取引業協会会員  
千葉県知事免許(14)第3137号  
東京海上日動火災保険代理店

〒276-0023

千葉県八千代市勝田台  
2丁目1番地2 川島ビル1F

TEL:047-483-2652(代)

FAX:047-483-2168

<http://www.kawashima-re.co.jp/>